

令和7年度 第5回 にしお観光まちづくり協議会

2026年5月18日（月）

令和7年度事業報告

1. 観光客誘客事業

（1）観光商品創造事業

- ・一番茶茶摘み体験と抹茶工場見学を4/25（金）から5/18（日）までの24日間で実施し、1,373名の参加がありました（前年度1,102名）。
- ・佐久島クルーズ&クイズラリーを9/6（土）に実施し164名の参加がありました（前年度2日間314名）。貸切船の原価が上がり、1日のみの実施でした。
- ・西尾市からの受託事業として「にしお健康ツーリズム」（吉良の温泉施設＋スギ薬局の健康増進プログラム「西尾市吉良温泉健康プログラム」）を実施しましたが、63名（一般52名、アイシン健保組合11名）の集客に終わりました（前年度102名）。集客増を狙って助成金の金額を@3,000から@2,000円に下げたことが一因と考えられます。
- ・西尾市からの受託事業で「越前町交流ツアー」を7/26（土）に実施し、40名の参加がありました。
- ・西尾市からの受託事業で「恵那市岩村町交流ツアー」を11/2（日）に実施し、39名の参加がありました。
- ・謎解き「西尾城の秘宝を探せ」は問題を刷新して継続実施中。また、にしおボランティアガイドの会と連携し、この謎解きを利用したガイド付きツアーを“あいちウィーク”中の11/22（土）に実施し、38名の参加がありました。
- ・佐久島の「根っこ塾」ツアーを7/27（日）・29（火）・8/2（土）に実施し、107名の参加がありました（前年度102名）。
- ・「うなぎの蒲焼体験」ツアーを11/2（日）・23（日）に実施し、92名の参加がありました（前年度1日のみ実施50名）。
- ・昨年度に初めて実施した佐久島での謎解きを継続しました。
- ・「温泉ガストロノミーウォーキング」を、西尾市から補助金を得て11/29（土）に実施し、180名の参加がありました（前年度152名）。
- ・新規事業として10月に「西尾ドローン動画コンテスト」を実施し、好評でした。作品はホームページに掲載し、公式Instagramで順次紹介しています。

（2）誘客促進事業

- ・プレミアム付き西尾観光券発行事業（第4弾）を令和7年11月～令和8年1月まで実施しました。
参加店舗167件、観光券購入者 15,585人（97.4%）

- ・貸切バス助成金事業（宿泊・立寄り）を実施しました。
（4月～6月 延べ利用バス台数 172 台、延べ利用人数 6,031 人）
- ・ホームページのタイ語ページを改修しました。
- ・トンボロ干潟に定点カメラへのアクセス状況を毎月確認しメンテナンスをおこないました。
- ・Instagram で、食と観光地画像の発信頻度を高め、また、大阪万博などのイベントで抹茶スティックなどのノベルティーを利用したフォロワーキャンペーンを行いました。3/31 現在のフォロワーは、nishio_pr で 16,927 人（目標 14,500 人）、nishio_trip で 9,666 人（目標 6,000 人）と、大きく目標を超えました。
- ・10/4（土）の J A F オリジナルキャンプイベントに協力しました。愛知こどもの国で実施していただき、7 組 24 人の参加がありました。
- ・マスメディアへの情報提供や取材協力を行いました。
（NHK：まるっと、東海テレビ：スイッチ、おぎやはぎテラス、FM愛知など）
- ・8/5（火）、2/5（木）愛知県観光コンベンション局主催のインバウンド商談会に参加しました。
- ・1/29（水）中部運輸局主催の訪日商談会に参加しました。
- ・アイシン観光ナビを活用したモデルコースについては、アイシンが令和 8 年度を最後にシステムサービスを終了することになり、新たなコース作成を断念しました。令和 8 年度は、新たなシステム導入を検討します。
- ・5 月～9 月にセントレアの旅客ターミナルの到着コンコースの壁面にパネルを設置し西尾の観光 P R を行いました。
- ・「国際ウェルネスツーリズム E X P O」（6/27～29：東京ビックサイト）に出展して「にしお健康プログラム」の P R を行いました。
- ・「E X P O 2 0 2 5（大阪・関西万博）」（8/22～24）において愛知県ブースに出展し、呈茶サービスを行うなど、西尾市の P R を行いました。
- ・日本最大の旅行博「ツーリズム E X P O J A P A N in 愛知」（9/25～28）に出展し、呈茶サービスを行うなど、西尾市の P R を行いました。
- ・観光ガイドブック & クーポンブック「にしお旅手帖・西尾クーポン」を、岩瀬文庫、道の駅にしお岡ノ山、一色さかな広場、旧近衛邸などの 集客施設に設置し、西尾市の観光プロモーションを推進しました。
- ・T S C ボードとして兵庫県赤穂市を訪問しました。
- ・スポーツ振興課と連携し、西尾マラソンの参加者および同行者に西尾を楽しんでいただくため、旅行商品「名鉄電車の西尾駅までの往復乗車券とにしおクーポンがセットになった〈西尾のお手軽きっぷ〉」および「名鉄電車 1DAY フリーきっぷとにしおクーポンがセットになった〈西尾の満喫きっぷ〉」を販売しました。
- ・西尾市観光・スポーツ・文化共創協議会において、3 協会連携事業として「2025 にしおワイワイ祭り」として、9 月 2 7 日・2 8 日に文化協会が「秋の収穫祭」1 0 月 1 1 日・1 2 日に観光協会が「にしお城まつり」、1 1 月 1 5 日にスポーツ協会が「ティラノサウルスレース」、1 6 日に「キッズスポーツフェステ

ィバル 2025」を開催しました。12月2日・3日には、兵庫県赤穂市を訪問し西尾市・赤穂市との友好親善都市交流事業について、3協会が一体となった今後の事業展開の可能性について、意見交換を行いました、また、3月29日のおかしなマラソン大会の事業では、西尾の観光のPRを目的にブースを出展し協力しました。

- ・第4回にしおマラソンの金蓮寺の前のエイドでランナーの皆さんに「特製豚汁」約3,000杯の提供を行いました。
- ・ラリー三河湾 2025 ラグーナ蒲郡に観光ブースの出展を行いました。

(3) 広域連携事業

- ・GOGO三河湾協議会との広域観光の推進および事業の受託をし、10/18（土）にGOGO三河湾クルーズツアーを実施、104名の参加を得ました。
- ・岡崎市観光協会、蒲郡市観光協会と連携し、「醸造・旨味」をテーマとした事業を行いました。愛知県観光協会の補助金（100万円）を活用し、3市周遊ツアーと動画作成および、広告配信を行いました。『三河3市の魅力再発見！美味と文化バスツアー（12/6）』9人、『歴史研究家 市橋章男先生と巡る「松平から徳川へ」！家康公の原点を巡る三河歴史探訪（12/7）』38人、の集客がありました。
- ・豊橋観光コンベンション協会、蒲郡市観光協会と連携し教育旅行誘客をテーマとした動画作成を行いました。令和9年度に修学旅行のクラス別研修の申込（バス1台）がありました。
- ・（一社）ほの国東三河観光ビューロー、浜松・浜名湖ツーリズムビューロー等と連携し、7月1日から8月31日の62日間、「R23&R1 バイパス 道の駅&レジャースポット 夏のスタンプラリー～三河・遠州 夏のドライブ～」を実施しました。西尾市からは、にしお岡ノ山、佐久島・弁天サロン、愛知こどもの国がスタンプラリーのポイントとなりました。

(4) 二次交通整備事業

- ・電動アシスト式レンタサイクルの利用者は、974台でした。
（昨年度987台）

(5) 名鉄キャンペーン事業

- ・名古屋鉄道との共同旅行企画「西尾のお手軽きっぷ（名鉄往復乗車券+にしおクーポン2枚〔ランチ・スイーツ・体験〕）」および「西尾の満喫きっぷ（名鉄電車全線1DAYフリーきっぷ+にしおクーポン4枚）」を、2025年11月21日から2026年3月22日の期間で販売し、898人の参加を得ました。

(6) インバウンド推進

- ・富裕層向けの観光コンテンツの開発、およびインバウンド誘客に向けたプロモーション事業が観光庁補助事業「地域観光魅力向上事業」に採択され、現行ツアーの内容をブラッシュアップ、旅行会社向けファムトリップとモニターツアーを実施しました。
- ・愛知県が推進する「外国人旅行者体験コンテンツ造成支援事業」と連携し、令和6年度に整備した観光コンテンツをより広域にPRを行い、誘客に努めました。
- ・大阪・関西万博の公式サイトに観光情報を登録し西尾市のPRを行いました。
- ・インバウンド商品の販売チャネルを増やすことを目的として、海外オンラインエージェントのサイト（Viator、Tripadvisor）に新たに掲載を始めました。
- ・コンベンションホールの一画で「西尾朝市」に関する実験販売を行いました。大きな販売には繋がらず、秋以降の団体バス減少に伴い販売を休止しました。
- ・英語ガイドの会の支援を行い、研修会を4回実施しました。
- ・日本観光振興協会・中央日本総合観光機構の外国人動態調査システムを活用。
- ・西尾駅前に宿泊している外国人を対象に抹茶かりんとうなどのお土産の実験販売を行いました。期待した売上はありませんでした。
- ・令和7年度実績は、122名（個人60名、団体62名）で、令和6年度の54名（個人31名、団体23）から増加しました。

(7) 調査事業

- ・DMOとして観光庁に報告が必要なアンケート調査および分析（消費額・満足度・リピーター率など）を実施しました。2026年1月付けでDMOとしての更新登録が認められました。

2. 地産品開発事業

- ・働き方改革推進支援助成金を活用し、シーホース三河のサポートを得て、三河一色えびせんべい組合と西尾市観光協会が連携して、シーホース三河のファン（ブースター）向けの「新感覚せんべい：青援せんべい」および「新感覚たません：三河球せん」を開発しました。2028年3月に開業予定のシーホース三河・新スタジアムを新たな販路として位置付け、商品展開を推進します。
- ・西尾市スポーツ振興課と連携し、豊田スタジアムで開催されたJリーグの試合、ならびにIGアリーナ（名古屋市）および豊田スカイホールで開催されたBリーグの試合およびアジア競技大会推進イベント「NISHISPO!!」参加し、観光プロモーションと物産展を実施しました。
- ・「西尾かき氷」と「ほっと西尾スイーツ」スタンプラリー（スタンプ3つ獲得で1回応募）の応募者数は以下のとおりです

	令和 7 年度			令和 6 年度		
	開催時期	参加店舗数	スタンプ 3 つ獲得人数	開催時期	参加店舗数	スタンプ 3 つ獲得人数
西尾かき氷	7/1～9/30	35 店舗	611 人	7/1～10/9	34 店舗	658 人
ほっと西尾 スイーツ	1/11～3/15	41 店舗	409 人	1/7～3/14	43 店舗	424 人

- ・「西尾かき氷」では、蒲郡市観光協会とのコラボ企画「三河 de かき氷総選挙」を実施し、スタンプラリー参加者の減少に歯止めをかけることを目指しました。しかし、十分な効果は得られず、参加者は前年より 7%減少しました。
- ・「ほっと西尾スイーツ」では、「二十歳の集い実行委員会」とのコラボ企画が 4 年目となり、Amazon ギフト券 2 万円など賞品を豪華にしましたが、例年実行委員会が行っていたInstagramでのプロモーションが実施されませんでした。その影響もあり、イベントの認知度が二十歳の集い参加者に十分浸透せず、参加者は前年より 3.5%減少しました。
- ・市が実施した西尾市食育推進活動業務を食部会で受託し、市内の 10 つの小学校で食育講座を開催するなど食育の普及につとめました。
- ・観光協会が参加した観光物産展
 - 4 月 せと陶祖まつり（瀬戸蔵）
 - 5 月 うなぎまつり
 - 9 月 愛知県自治体 PR イベント（豊田スタジアム）
 - 11 月 きらまつり
 - 12 月 アジア競技大会推進イベント「NISHISPO！！」
 - 12 月 シーホース三河物産展（IG アリーナ・名古屋市）
 - 3 月 シーホース三河物産展（豊田スカイホール）
 - 3 月 RALLY 三河湾 2026 ラグーナ蒲郡

3. 歴史公園指定管理事業

- ・ 2025 にしおワイワイ祭り

「にしお城まつり 2025×西尾の抹茶の日」 in 西尾市歴史公園

日 時 令和 7 年 10 月 11 日（土） 午前 10 時～午後 7 時

（午前）西尾藩鉄砲衆火縄銃演武、西尾幼稚園・こども武者行列

（午後）服部半蔵忍者隊の演武

大前りょうすけ&なかしによる「みんなで挑戦！お笑いクイズ絵巻」

お絵描き芸人・薬師寺陽一による似顔絵、甲冑試着体験

（終日）旧近衛邸にてプレミアム抹茶の呈茶サービス

まーちゃをさがせ！&西尾の抹茶クイズラリー、西尾の抹茶縁日

抹茶マルシェ（飲食・物販・体験ブースなど）来場者 約 1,000 人

- ・愛知県建設局主催の街歩きイベントを同時開催 参加者 268 名
- ・西尾市歴史公園指定管理事業者として、西尾歴史公園の魅力を市外へ発信するため、8月30日（土）31日（日）長篠・設楽原の戦い【戦国博覧会】PO、2月28日（土）、3月1日（日）名古屋市でのにっぽん城まつりにてPRを行いました。

4. ふるさと納税返礼品事業

- ・西尾市からふるさと納税返礼品（特産品）の企画・開発、配送状況の確認等やポータルサイト（さとふる）の管理・運営等の業務や他のポータルサイトの運営を委託されている事業者との調整を受託しました。
- ・西尾市ふるさと納税返礼品事業の推移は以下となります。

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
寄 附 申 込 件 数	19 万 5848 件	12 万 2098 件	158, 963 件
寄 附 金 額	30 億 7, 852 万円	19 億 9, 546 万円	25 億 3, 711 件

5. インフォメーション事業、売店事業ほか

（1）西尾観光案内所の管理運営と観光客の利便性向上

SNSを活用した観光やお店の紹介を積極的に行い、目的地の場所が選択できるよう取組み、合せて案内所へ情報を求めて来所される方に対して、チラシなどの提供されるものだけでなく、協会からも情報提供を働きかけ、紙による情報発信にも努めた。

【案内所の管理等】

（ ）は前年度数値

市内・来場者数	市外・来場者数	外国・来場者数	レンタサイクル貸出
2, 177人 (1, 617人)	5, 959人 (4, 624人)	332人 (233人)	974台 (987台)

（2）西尾観光案内所で、地産品の販売や呈茶を実施

呈茶サービスについては、9月末で終了

- (3) 「平原の滝」訪問客やウオーキング客を対象に無の里休憩所を運営し、呈茶サービス実施

【来館者数および呈茶サービス売上金】 () は前年度数値

来 場 者 数	呈茶サービス売上金
4, 1 1 8 人	1, 2 3 5, 4 0 0 円
(3, 8 0 1 人)	(1, 1 4 0, 3 0 0 円)

- (4) 市民団体が進める「おもてなし事業」に対し補助金を交付
- (5) 後援名義使用に関する業務
- (6) 各種行事や撮影会に対し会長賞を交付
- (7) ボランティアガイドとの連携
- (8) 西尾観光アンバサダーに、2年目、女性3名を委嘱し、観光・特産品等のPRを推進
- (9) マスコットキャラクター「まーちゃ」の画像使用許可及び着ぐるみ貸出の事務